

- 1 室町時代、細川氏が実権を握り、明との間で行われた貿易を何という？

- 2 室町時代中期、将軍の継承問題などをめぐって起こり、下剋上の風潮が広まるきっかけとなった出来事は？

- 3 下剋上とは、下の身分の者が上の身分の者を何によって倒し、その地位を奪うことか？

- 4 日明貿易などで繁栄した自治都市「堺」は、現在の何という都道府県に位置している？

- 5 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？

- 6 室町時代に町衆が主体となって祭礼が運営された、京都にある神社を何という？

- 7 後醍醐天皇による天皇親政が始まるきっかけとなった、1333年に滅亡した武家政権は何か？

- 8 観阿弥とともに能を大成させ、能楽の基礎を築いた人物は誰？

- 9 室町文化において、武士の精神に大きな影響を与え、水墨画や書院造の基礎となった教えを何という？

- 10 室町時代、農民たちが「寄合」を通じて村の運営を独自に行うようになった村の組織を何というか？

- 11 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？

- 12 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？

- 13 借金の帳消しなどを求めて、高利貸などを襲撃した農民らの蜂起を何という？

- 14 応仁の乱以降、浄土真宗（一向宗）の信仰で結びついた農民や武士が団結して守護大名を倒し、自分たちで地域を治めた動きを何という？

- 15 室町時代、京都に慈照寺銀閣を建てて、簡素で気品ある文化の発展を支えた将軍は誰？

- 16 室町幕府において、将軍を補佐し幕府の政務を統括した最高の役職を何という？

- 17 15世紀後半、細川氏と山名氏が対立し、将軍の跡継ぎ問題などが絡んで京都で起こった大規模な内乱を何という？

- 18 建武の新政の混乱を批判し、1334年に京都の二条河原に立てられた落書で、その当時の混乱を招いた天皇は誰ですか？

- 19 室町幕府の足利尊氏によって京都を追われ、吉野に南朝を開いた天皇は誰？

- 20 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？

- 21 室町幕府の第3代将軍であり、京都の北山に金閣を建てた人物は誰？

- 22 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	足利義満が開始した <u>勘合貿易</u> は、明の皇帝が発行した証明書である「勘合」を所持した船のみが貿易を許可される仕組みです。		<u>勘合貿易</u>	☐
2	8代将軍足利義政の後継者争いに、有力な大名家である細川氏と山名氏の対立が絡み、京都を中心に約11年間も続いた大乱です。		<u>応仁の乱</u>	☐
3	これが「 <u>実力</u> 」主義的な社会風潮である下剋上の本質です。		<u>実力</u>	☐
4	堺は大阪湾に面した港町であり、その立地の良さを活かして海外との交易で巨大な富を蓄積しました。		<u>大阪府</u>	☐
5	土一揆において農民たちは「 <u>徳政</u> 」を要求しました。		<u>徳政</u>	☐
6	<u>八坂神社</u> で行われる祇園祭は、室町時代の京都において、有力な商工業者である「町衆」が中心となって運営されました。		<u>八坂神社</u>	☐
7	<u>鎌倉幕府</u> は、北条氏が実権を握り、武士による裁判や土地支配を行う仕組みを整えていました。		<u>鎌倉幕府</u>	☐
8	<u>世阿弥</u> は、父である観阿弥の才能を受け継ぎ、室町幕府の将軍足利義満に認められました。		<u>世阿弥</u>	☐
9	<u>禅宗</u> は、単なる宗教だけでなく、茶の湯や華道、水墨画などの芸術にも強い影響を与えました。		<u>禅宗</u>	☐
10	<u>惣村</u> は、村人が共同で地主や守護大名に対抗するための組織でした。		<u>惣村</u>	☐
11	<u>沖縄本島</u> を中心とする琉球王国は、中国、日本、東南アジアの間に位置する地理的条件を活かしました。		<u>沖縄本島</u>	☐
12	<u>鹿苑寺金閣</u> は、この北山山荘の中核として建てられた舍利殿です。		<u>鹿苑寺金閣</u>	☐
13	「 <u>土一揆</u> （つちいっき）」は、経済的な困窮に追い込まれた農民たちが団結して起こした反乱です。		<u>土一揆</u>	☐
14	<u>一向一揆</u> は、浄土真宗の強い信仰で結ばれた民衆が指導者のもとに組織的に戦ったものです。		<u>一向一揆</u>	☐
15	<u>足利義政</u> は京都の東山に山荘を構え、茶の湯や華道、連歌などの文化的な活動を奨励しました。		<u>足利義政</u>	☐
16	<u>管領</u> は、足利氏の一門である有力な守護大名（斯波氏、細川氏、畠山氏）が交替で務めた役職で、将軍を助けて幕府の政治や行政を統括しました。		<u>管領</u>	☐
17	<u>応仁の乱</u> は1467年に始まり、約11年間にわたって京都を舞台に繰り広げられた戦いです。		<u>応仁の乱</u>	☐
18	しかし、この政治は急進的な改革が多く、武士の恩賞問題などが解決されなかったため、多くの不満を招きました。		<u>後醍醐天皇</u>	☐
19	武士の支持を失った <u>後醍醐天皇</u> は、足利尊氏と対立して京都を追われました。		<u>後醍醐天皇</u>	☐
20	1428年に <u>近江国</u> （現在の滋賀県）の馬借らが蜂起したのが正長の土一揆の始まりです。		<u>近江国</u>	☐
21	義満は京都の北山に別荘として北山殿を造営し、その象徴として金閣を建てました。		<u>足利義満</u>	☐
22	<u>後醍醐天皇</u> は足利尊氏や新田義貞らの協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。		<u>後醍醐天皇</u>	☐

言えなかった用語ノート